

# トマト

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

抑制 ● 播種 ○ 種まき × 收穫

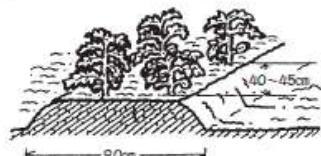
## 植えつけ

一番花を外側に向けて植える

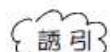


トマトの植え方

苗はなるべく浅く植える



## 支柱立て・誘引



誘引

茎を編めつけないように  
Sの字形に誘う

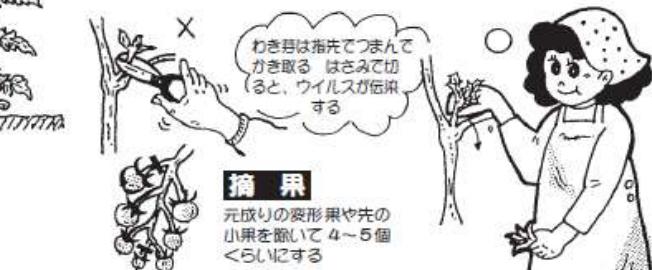


テープやひもは長いまま繰る  
ほうがしつがりする。弱めの支  
えを入れて耐風力をつける

## 若芽・摘心



取り除き、主軸を一本にする



## 摘果

元成りの変形果や先の  
小果を留めて4~5個  
くらいにする

## 育て方のポイント

発芽適温 20~30°C  
生育適温 25~28°C前後(夜温 15°C前後)

### ①畑の準備

- 土壌病害回避のために挿木苗を使用する
- 苦土石灰を施用し、基肥を施用する

### ②植えつけ

- 株間40~45cmを目安とし、挿木部分を埋めないように植えつける

### ③整枝・誘引

- 1本仕立てとし、わき芽は小さいうちに手で摘み取る
- 各果房4~5果を目安に着果させ、奇形果、病害虫被害果は摘果する
- 目標収穫果房(多くて8段まで)の上2枚を残して摘心する

### ④かん水

- 強草勢防止のため活着後から1段果房着果期頃までは控えめにし、果実が小指大になった頃から多めに行なう

## ワンポイント

- 房腐れ症は、乾燥多窒素によるカルシウム吸收不良  
施肥例(1m<sup>2</sup>あたり)

肥料・堆肥	基 肥	追 肥				備 考
		①	②	③	④	
苦土有機入り化成特A801	150g	20g	20g			
IBS1号			20g	20g		
苦土石灰	150g					

\*1回目の追肥は、第1果房が10円玉~500円玉くらいの大きさの時に施用するが、草勢が強すぎる場合は、かん水のみとする

\*2回目以降の追肥は、第3果房開花時、3回目の追肥は第4果房開花時、4回目の追肥は第5果房開花時に施用する

J A